



## 通話履歴

---

- [通話履歴の概要, 1 ページ](#)
- [通話履歴の表示, 2 ページ](#)
- [コールレコードの詳細の表示, 2 ページ](#)
- [通話履歴のフィルタ, 3 ページ](#)
- [通話履歴からのダイヤル, 3 ページ](#)
- [電話番号の編集, 4 ページ](#)
- [通話履歴のクリア, 4 ページ](#)
- [コールレコードの削除, 5 ページ](#)

## 通話履歴の概要

通話履歴を使用すると、電話機の最近の150件のコールに関する情報を表示できます。次のようなコールのタイプを示すコールアイコンが表示されます。



- [不在着信]：最新 50 件の不在着信が表示されます。
- [受信]：最新 50 件の着信が表示されます。
- [発信]：最新 50 件の発信が表示されます。
- [すべて]：不在履歴、着信履歴、発信履歴を含む最新 150 件のコールが表示されます。

コールのタイプを示すコールアイコンが表示されます。コールアイコンと発信者 ID が表示されます。発信者 ID の情報がない場合は、電話番号が表示されます。電話番号が使用できない場合 [不明] と表示されます。通話履歴のすべての項目は時刻順（新しいものから古いものへの順）に表示されます。

また、通話履歴リストから直接電話番号をダイヤルできます。




## 通話履歴の表示

### 手順

- 
- ステップ 1** アプリケーション ボタン  を押します。  
[通話履歴] ソフトキーを使用して通話履歴リストを確認することもできます。
- ステップ 2** [通話履歴] を選択します。
- ステップ 3** 複数の回線がある場合は [すべての回線] または必要な回線を選択します。
- ステップ 4** 画面をスクロールし、コールレコードまたはコールグループ（使用可能な場合）を選択します。
- ステップ 5** 複数の回線がある場合は、[戻る]  を押して [通話履歴] 画面に戻ります。
- ステップ 6** [終了] を押して、[アプリケーション] 画面に戻ります。
- 



## コールレコードの詳細の表示

### 手順

- 
- ステップ 1** コールに接続している場合は、[詳細] を押すと [詳細] 画面が表示されます。この画面には1つのコール情報が表示されます。
- ステップ 2** コールに接続していない場合は、次の手順に従います。
- アプリケーション  を押します。
  - [通話履歴] を選択します。
  - 複数の回線がある場合は [すべての回線] または必要な回線を選択します。
  - コールレコードまたはグループを選択し、[詳細] を押します。  
(注) コールレコード上では、ナビゲーションパッドの強調表示を解除しないで、コールの詳細を表示することができます。
  - [戻る]  を押して [通話履歴] 画面に戻ります。
  - 複数の回線がある場合は、[戻る]  を押して [通話履歴] 画面に戻ります。
  - [アプリケーション] 画面に戻るには、[終了] を押します。
-




## 通話履歴のフィルタ

### 手順

- ステップ1 アプリケーション  を押し、[通話履歴] を選択します。
- ステップ2 複数の回線がある場合は [すべての回線] または必要な回線を選択します。
- ステップ3 必要な電話回線を選択し、その回線の個々のコールを確認し、[不在着信] を押します。
- ステップ4 複数の回線がある場合は、[戻る]  を押して [通話履歴] 画面に戻ります。
- ステップ5 [終了] を押して、[アプリケーション] 画面に戻ります。

## 通話履歴からのダイヤル

### 手順



- ステップ1 アプリケーション  を押します。
- ステップ2 [通話履歴] を選択します。
- ステップ3 複数の回線がある場合は [すべての回線] または必要な回線を選択します。
- ステップ4 ダイヤルするコール レコードを選択し、次のいずれかの操作を実行します。
  - [コール] を押します。
  - [編集] を押します。
  - ハンドセットを取り上げます。
  - [詳細] を押します。
  - スピーカフォン  またはヘッドセット  を押します。

(注) Cisco IP Phone 7811 ではヘッドセットをサポートしていません。
  - [選択] を押します。
  - 強調表示されたレコードのインデックス番号を押します。

## 電話番号の編集

### 手順



---

- ステップ1 アプリケーション ボタン  を押します。
  - ステップ2 [通話履歴] を選択します。
  - ステップ3 複数の回線がある場合は [すべての回線] または必要な回線を選択します。
  - ステップ4 編集するコールを選択し、[編集] を押します。  
(注) カーソルを右へ移動するには [>>] を押し、左へ移動するには [<<] を押し  
ます。
  - ステップ5 該当する番号ボタンを押してその番号を編集します。
  - ステップ6 [戻る]  を押して [通話履歴] リストに戻ります。
- 

## 通話履歴のクリア



### 手順

---

- ステップ1 アプリケーション  を押します。
  - ステップ2 [通話履歴] を選択します。
  - ステップ3 複数の回線がある場合は [すべての回線] または必要な回線を選択します。
  - ステップ4 [クリア] を押します。
  - ステップ5 [削除] を押して通話履歴リストを削除します。
  - ステップ6 複数の回線がある場合は、[戻る]  を押して [通話履歴] 画面に戻ります。
  - ステップ7 [終了] を押して、[アプリケーション] 画面に戻ります。
-

# コールレコードの削除

## 手順

- 
- ステップ1 アプリケーション  を押します。
  - ステップ2 [通話履歴] を選択します。
  - ステップ3 複数の回線がある場合は [すべての回線] または必要な回線を選択します。
  - ステップ4 削除する個々のコールレコードまたはコールグループを強調表示します。
  - ステップ5 [削除] を押して、グループ内の個々のコールレコードまたはすべてのコールを削除します。
  - ステップ6 [削除] を押して、メッセージを削除します。
  - ステップ7 複数の回線がある場合は、[戻る]  を押して [通話履歴] 画面に戻ります。
  - ステップ8 [アプリケーション] 画面に戻るには、[終了] を押します。
-

